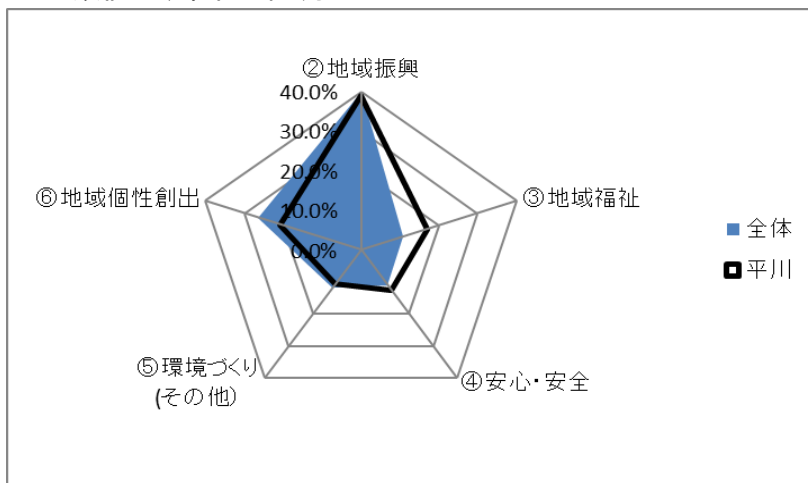


平川コミュニティ推進協議会 地域づくり交付金事業概要(令和元年度)

■地域の情報

地域人口	20,679人	自治会数	39
世帯数	11,471世帯	自治会加入率	36.2%

※数値は、令和2年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	18,143,000 円
交付金決算額	16,679,137 円
その他収入	63 円
交付金決算額／配分額	91.9%

各分野の決算

①協議会運営	3,490,478 円
②地域振興	3,631,927 円
③地域福祉	1,576,472 円
④安心・安全	1,179,179 円
⑤環境づくり(土木工事)	3,892,000 円
⑤環境づくり(その他)	983,340 円
⑥地域個性創出	1,925,741 円
決算総額	16,679,137 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

住民のつながりと自らが作る安心のまちづくり

■総括

事業計画全体の進捗としては、5ヶ年計画に基づき概ね順調である。
 今後は、各部会間の連携・交流を強化し、効果的な事業展開となるように取り組みます。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局人件費、事務費
② 地域振興	つながるあいさつ運動、どんど焼き、スポーツ交流、ホームページ維持管理、九田川周辺生態マップ、元気に育む子ども会、広報紙発行、先進地視察研修、全員参加型地域に向けての交流強化、単位自治会自治振興補助、地域振興行事の充実、文化交流、平川体育行事、本物と触れ合う会、まちづくり5ヶ年計画の周知・策定
③ 地域福祉	ウォーキング大会による健康づくりと交流、ボランティア活動への支援、高齢者福祉、子育て支援、地域交流の場づくり、地域福祉活動計画の実施、地域福祉活動推進のための連携、民生委員・児童委員及び福祉活動の充実
④ 安心・安全	安心！見守り活動、交通安全対策への取り組み、自主防災組織の充実推進、道路安全施設の設置補修、防犯灯等防犯設備の設置・維持管理
⑤ 環境づくり	環境整備に必要な資機材等の調達、親子ふれあいクリーン作戦、道路河川環境美化、不法投棄撲滅運動、法定外公共物等整備、里山等整備
⑥ 地域個性創出	そばロード一畝運動、ほたるの住む川づくり、みんなで歩こう！峠越え、山大と地域のふれあい講座、指導者の育成・審判講習、春の文化祭、体動計体験、文化連支援、平川地区史編纂

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	自主防災組織の充実推進	決算額	96,532円
	目的	安全で暮らしやすいまちを作る。		
	実施内容	勉強会、講習会、連絡体制の確認訓練、防災士の資格取得の支援(受験料補助)、平川まつりでの啓発活動(防災クイズ・展示)、広報紙による周知等を実施しました。		
	実施時期	5月～3月		
	参加人数	4,500人		
	成果	広報紙発行、平川まつりでの啓発活動、山口大学の山本晴彦教授による「平成、令和の洪水災害から学ぶこと」の講演や市の防災講座、救命講習、防災訓練と多くの学びの機会を作り、参加者等の防災意識の向上、スキルアップに繋がりました。39自治会のうち、市認定の単位自主防災会は32団体となっております。		
	評価	地域防災の技術が向上するとともに、地区住民の防災に対する意識が高まりました。また、徐々に各単位自主防災会独自の活動が行われるようになりました。		
今後に向けて	地域防災強化に向け、引き続き勉強会等の実施や防災士資格取得の支援などを行い、単位自主防災会の積極的な活動を促進します。			
②	事業名	親子ふれあいクリーン作戦	決算額	157,019円
	目的	地域の活性化と美化意識、交流を促す。		
	実施内容	地域の河川、通学路の草刈りや植え込みの草取り、清掃を実施しました。		
	実施時期	5月、10月		
	参加人数	1,200人		
	成果	自治会、各団体、学校等が連携して地域を清掃しました。		
	評価	地域全体で取り組むことができ、きれいで安全な平川になりました。		
今後に向けて	安全、防犯対策、環境への意識を高め、清掃活動を続けます。			
③	事業名	つながるあいさつ運動	決算額	292,739円
	目的	地域とつながりながら子どもの健やかな成長を見守る。		
	実施内容	見守りを兼ねたあいさつ運動を展開しました。		
	実施時期	通年		
	参加人数	100人		
	成果	学校や各団体に積極的に呼びかけ、児童・生徒の通学時間帯を中心に見守りとあいさつの声かけを実施しました。また、昨年に引き続き、地域全体で見守りをする仕組みとして作成した学校行事や下校時間が一目でわかる「みんなのカレンダー」に、小中学校で募集した標語・ポスターの優秀作品を掲載し、地域全体への宣伝・普及を図りました。		
評価	学校と地域が連携して取り組めるようになりました。			
今後に向けて	下校時間の交通安全対策や地区住民同士の見守りも行っていきます。			